

東京理科大学医療薬学教育研究支援センター 第1回レギュラトリーサイエンス研修講座

(SCCPEP-01)

レギュラトリーサイエンスとは、「科学技術の成果を人と社会に役立てることを目的に、根拠に基づいた確かな予測、評価、判断を行い、科学技術の成果を人と社会との調和の上で最も望ましい姿に調整するための科学」（第4次科学技術基本計画 平成23年8月19日閣議決定）とされています。

東京理科大学医療薬学教育研究支援センターは、本学薬学部と各種医療機関、製薬企業等及び医療行政などを繋ぎ、充実した臨床薬学教育、生涯学習及び臨床研究の実施を支援するために設けられた東京理科大学薬学部の附属機関です。

現代の医療の急速な発展や薬物治療の高度化に伴って、医師、薬剤師、看護師、理学療法士等の多くの医療職の協働すなわちチーム医療の重要性が増してきています。また、医薬品、医療機器及び再生医療等製品等の早期実用化には、様々な手法が取り入れられています

医療薬学教育研究支援センターは、このような薬事規制に関する正しい理解、情報共有と医療現場と社会の高まるニーズに応える人材を養成のために、レギュラトリーサイエンスを中心とする学習の場を提供して参ります。

今回、品質・GMPコースの第1回として、製剤設計から技術移転（生産）を取り上げました。学生、医療機関、企業及び審査・安全対策等の規制当局の意見交換の場としても是非ご参加下さい。

<http://www.ps.noda.tus.ac.jp/yakugakubu/sccper/info201805-1.html>

日 程	2018年10月25日(木) 14:00~17:00 (受付開始 13:30)
会 場	東京理科大学 神楽坂キャンパス 6号館2階 623教室 キャンパスマップはこちら → http://www.tus.ac.jp/info/campus/kagurazaka.html
定 員	100名
受 講 料	3,000円【意見交換会(希望制)の参加費は当日別途徴収】(本学教職員、学生は無料)
受付期間	申し込み受付期間:10月5日(金)まで / 参加費振込期間:10月9日(火)まで
参加申込方法	<ol style="list-style-type: none"> メールにて、本文中に以下の項目を記入のうえ、送付してください。 <ul style="list-style-type: none"> ●受講希望の講座名 ●受講者氏名 ●受講者氏名フリガナ(全角) ●連絡先 e-mail ●連絡先電話番号 ●勤務先 ●意見交換会参加希望の有無 送付先 e-mail: sccper@admin.tus.ac.jp メール件名: SCCPER-01 申し込み メール送信後、受講料振込期間中に、以下までお振込みください。 三菱UFJ銀行 神楽坂支店 普通 4447641 口座名義: ガク)トウキョウリカダイガク 【振込人名義は、受講する方の氏名としてください。】(振込手数料は各自でご負担ください。) 講座実施日の前日までに本学よりメールにて「受講許可メール」を連絡先 e-mail 宛に送付します。 ※ 本学学生は、CLASS よりお申し込みください。

品質・GMPコース 第1回（製剤設計から技術移転（生産））プログラム

14:00~14:10	本セミナーの目的 東京理科大学薬学部薬学科 医療薬学教育研究支援センター 鹿野真弓
14:10~15:10	製剤設計から技術移転(生産):製薬企業の視点 第一三共株式会社 製剤技術研究所 安藤秀一
15:10~15:20	質疑応答
	休憩(10分)
15:30~16:30	製剤設計から技術移転(生産):規制当局の視点 PMDA 櫻井信豪
16:30~17:00	ディスカッション
	意見交換会(希望制:意見交換会費は参加費に含まない)

【お問い合わせ】東京理科大学 医療薬学教育研究支援センター(SCCPEP) TEL:03-5228-7420 Mail:sccper@admin.tus.ac.jp

※ 個人情報の取り扱いについて、本学の[プライバシーポリシー](#)をご確認いただき、受講申し込みメールを送付した時点でこれに同意していただいたものといたします。個人情報は、本センター講習会の運営に限り使用します。また、今後、本センターから講習等の開催のご案内をさせていただく際に利用することがあります。